

令和元年度 身近な教育委員会・教育懇談会実施要領

1 趣 旨

区民の信頼と期待に応えることのできる開かれた教育委員会の実現を目指し、身近な教育委員会を開催するとともに、地域や保護者の意見・提案を広く受け入れるための話し合いの場を設ける。

2 開催日及び開催場所

令和2年2月4日（火） 午後6時30分～8時30分（2時間）

於 教育支援センター研修室

3 参加者

- （１）区立小・中学校の保護者・教職員等（各校2～3名）…………… 90名程度
- （２）教育長・教育委員会委員…………… 5名
- （３）教育委員会事務局職員（事務局幹部職員等）…………… 15名
- （４）代表校長（小学校長1名・中学校長1名）…………… 2名

4 実施内容

【第1部】身近な教育委員会

《議題》・『今後の中学校部活動のあり方について ～持続可能な形を目指して～』

※長沼委員に講演を行っていただきます。

【第2部】教育懇談会

※第1部を受けて、グループで熟議を行っていただく予定です。

5 その他

（１）参加者の募集

- ①保 護 者……教育総務課から各学校長あてに依頼し、各学校のPTAより参加者を選出していただく。
- ②教 職 員……各学校長から、自校教職員に周知していただく。
- ③代表校長……教育総務課から小学校及び中学校の校長会長あてに依頼し、参加者を選出していただく。

（２）懇談グループの構成 ※グループ数：10～12（1グループにつき10名程度）

- ①教育長・教育委員・教育委員会事務局職員・代表校長等…………… 1～2名
- ②保護者・教職員※学びのエリアを意識してグループ分けを行う…………… 7～8名

（３）その他

後日、教育総務課において懇談の要旨を作成し、各学校へ周知する。